



チャレンジ！ グリーン活動

学校・地域環境保全コース

土庄町立豊島小学校
豊島小学校児童会

全校児童20名によるグループで、学年関係なく、みんな仲よく協力しています。かつての産業廃棄物不法投棄事件も踏まえ、大好きな美しい豊島を守っていくために、一人ひとりが考え行動します。

目標

自然が豊かで美しい島を守っていこう！

指標

全校生が自発的・主体的・計画的に校内外の緑化活動に取り組む。

活動の様子



産業廃棄物不法投棄跡地付近に、毎年、植樹活動を進めています。本年度は、ウバメガシやクスノキなど5種類の苗木を植付けました。1本1本に豊島本来の植生を取り戻そうという思いを込めました。

また、数年前に植樹したツツジに花が咲いていることを発見し、喜びと達成感を味わうことができました。



ランチルーム南側に大型プランターを設置し、グリーンカーテンづくりにチャレンジしました。水やりを欠かさないようにして、エアコンに頼りすぎず、地球に優しい暑さ対策を進めました。



プランターに季節の花を植栽し、学校内外に設置して花いっぱい運動に取り組みました。できるだけ、自然物の循環による活動にするために、落ち葉を集めて腐葉土づくりを進めたり、切り戻し等によって越冬させたりと、次の季節を念頭に工夫しました。

香川県建築士会による「緑の課外授業/未来の森づくり」を受講し、木材に関する興味・関心を高めるとともに認識を広げることができました。

＜本年度、工夫できた点・挑戦できた点＞

- ・児童の意識において、各活動がそれぞれ関連し合うことに気づくように働きかけた。
- ・出前授業等、専門的見地からの活動の意義を理解できるようにした。

目標の達成度

「こういう関係があるんだね。」というつぶやきが聞こえるなど、幅広い視野で取り組むことができた。